

# 平成 26 年度第 5 回理事会議事録

日 時 平成 26 年 12 月 21 日（日）14 時～16 時 30 分  
場 所 松本市医師会医療センター 視聴覚室

出席者 今井眞澄会長、村山範行副会長、實原正明副会長、宮川恭一常務理事、百瀬洋介庶務理事、宮原祥子会計理事、櫻井博文渉外理事、中山朋秋学術理事、山田美智治理事、町田孝文理事、柳澤隆司理事、中林徹雄理事、平林史子理事、酒井豊理事、小松俊雄理事、杉山健一理事、内田美寿子監事、

欠席者 高見沢将理事、菅野光俊理事、湯本佳良子監事

進 行 今井眞澄会長

書 記 百瀬洋介庶務理事

議事録署名 今井眞澄会長、内田美寿子監事

## 1 報告事項

### (1) 会務報告

12 月 10 日（水）長野県医師会訪問 長野市 今井会長、中沢県診療放射線技師会長

### (2) 部局報告（部、委員会、支部報告）

#### ◇総務

長臨技だより発行 12 月 No.198 号

検査説明・相談ができる検査技師の育成研修会開催（松本市医師会館）

（第 6 回 12/21）

#### ◇渉外

詳細は別紙参照

11 月 25 日（火）・12 月 1 日（月）世界エイズデー普及啓発街頭キャンペーン活動 県全域

保健福祉事務所職員と協力して街頭キャンペーンを行った。長臨技会員 25 名参加  
運営改善アンケート回収を終了した。来月から集計に入る予定である。

#### ◇学術

各研究班から平成 27 年度事業実施計画書が提示された。

第 64 回日本医学検査学会座長推薦の依頼があり以下の会員を推薦した。

微生物 信州大学附属病院 春日恵理子氏

免疫・血清 佐久医療センター 半田憲誉氏

血液 長野赤十字病院 徳竹孝好氏

生理 飯田市立病院 津金雅之氏

#### ◇表彰選考委員会

本日 13 時より同会館視聴覚室において委員会を開催し対象者を選考した。

また、県知事表彰の調書を委員会で審議し了承を得たので松本保健福祉事務所に提出する。

#### ◇青年局

〈予定〉

平成 27 年 1 月 9 日（金）青年局会議 相澤病院 新年度活動画を策定する予定である。

◇支部報告

【北信支部】

12月18日(木) 市制60周年須坂健康まつり実行委員会を須坂市消防本部にて行った。

【東信支部】

11月16日(日) 第40回長野県臨床検査学会 上田市丸子文化会館

参加者 466名

11月29日(土) 佐久HIV診療ネットワークのイベントを世界エイズデー街頭キャンペーンに合わせて実施した。実務委員10名、佐久保健福祉事務所職員1名、佐久大学学生4名参加

【中信支部】

11月18日(火)～19日(水) 第4回世界健康首都会議

場所：松本市中央公民館 運営委員10名参加

内容：技師会の出前講座

18日「生活習慣改善(検査データから)」

講師 安曇総合病院 内田美寿子氏 参加者25名

19日「子宮頸がん予防啓発ー子宮頸がんは予防できるー」

講師 信州大学医学部附属病院 小林幸弘氏 参加者21名

11月20日(木) 第19回松本市三献運動推進市民大会

会場：松本市中央公民館 平林理事

講演：「きわめて有能な血液細胞」

国立病院機構 まつもと医療センター 北野喜良氏

「生きている喜び」 俳優 小西博之氏

11月30日(日) 第12回検査と健康展

場所：アイシティ21

前日準備29日(土) 什器搬入等 幹事10名

実務委員：臨床検査技師会46名 診療放射線技師会6名

臨床検査専門医会2名 機器・試薬メーカー9名

一般参加者：300名余

内容：健康チェック ストレスチェック82名、頸動脈エコー85名、肺年齢122名

糖尿病チェック135名、血管年齢213名、骨密度202名

検査体験 エコー体験68名、採血体験約50名

顕微鏡コーナーそれぞれ35～50名

化学の実験24名、血液型43名、試験紙検査49名

健康相談コーナー37名

日臨技への決算書・報告書等の提出、後援いただいた市町村・医師会への礼状発送

12月16日(火) 第10回中信支部幹事会 松本市医師会医療センター

12月19日(金)「第4回世界健康首都会議」第4回実行委員会 松本市役所 平林理事

支部だより発行

12月号(No.233)

【南信支部】

〈諏訪地区〉

12月1日(月) 幹事会 市立岡谷病院 6名

〈上伊那地区〉

10月16日(木) 上伊那地区第2回勉強会 伊那市角八 24名参加

「最近の感染症と迅速キットについて」

〈飯田下伊那地区〉  
なし

(3) その他

- ・ 共催・後援等
  - 12/8 広告協賛 医療タイムス社 2015 年「新春特集号」
  - 12/10 平成 27 年度「ふれあい看護ながの in 中信」 長野県看護協会
  - 12/16 第 10 回日本臨床検査学教育学会学術大会
- ・ 事務所より関係個人、団体に年賀状を発送した。
- ・ 事務所大家様に年末のご挨拶をした。

2 審議事項

(1) 長臨技・長放技合同賀詞交歓会について

杉山理事より招待者・企業・会員の参加者名簿および会場関係の資料が提示され確認した。  
24 日に長放技役員と会場視察し最終合同会議を行う予定である。役割分担など詳細は合同会議後にメールにて通知することとした。

(2) 第 52 回関甲信支部医学検査学会について

第 6 回実行委員会を開催した。内容については議事録を参照のこと。  
日臨技企画として在宅医療についてのシンポジウムを一般公開で行いたいとの要請があった。実行委員会で検討して組み込む方向でプログラムを考えていくこととした。また展示・ランチョンセミナーの募集案内を発送した。1 月中に取りまとめる予定である。

(3) 医学検査会誌への論文投稿について

青年局より今までの活動内容をまとめて医学検査会誌に投稿したいとの申し出があった。  
長臨技青年局として投稿することで承認されたが、内容について検証を行っていくこととする。

(5) 長臨技ロゴマークについて

長臨技のネーム入りジャンパー・のぼり旗などの制作にあたってロゴマークを入れたほうがいいのではないかと提案があった。前回募集では正式決定しておらず、インターネット募集なども考慮しながら再度選考していくことと了承された。

(6) 来年度役員について

現在役員推薦委員会で検討中である。1 月中に委員会より提示があるものと思われる。

(7) 事務所備品購入について

事務所より名前などが入った文書の廃棄をするためのシュレッダーの購入希望があった。  
宮原会計理事と相談しながら購入することと了承された。

(8) 平成 27 年度表彰推薦者について

次の 5 件について審議し、承認された。

①長臨技永年職務精励者表彰 長臨技会員歴 20 年 50 歳以上の 22 名

②長臨技学術業績者

演題番号 4 「閉塞性肺疾患における多周波強制オッシレーション法による呼吸インピーダンスの検討」

信州大学大学院医学系研究科保健学専攻 検査技術科学分野 山崎春奈氏

演題番号 13 「術後感染症（SSI）に關与する術前栄養評価指標の探索」  
JA 長野厚生連佐久医療センター 高橋俊介氏

③日臨技優秀論文賞

医学検査 第 63 卷 1 号 鎌倉明美氏（相澤病院臨床検査センター 検査科）  
「血液培養自動分析装置の違いによる検出菌比較」

④日臨技特別奨励賞

医学検査 第 63 卷 2 号 征矢佳輔氏（伊那中央病院）  
「異常フィブリノゲンヘテロ接合体  $\gamma$  鎖 Asn308Lys3 家系のフィブリノゲン機能比較と  
ハプロタイプ解析」

⑤結核研究奨励賞

第 24 回日本微生物学会 シンポジウム 6 玉井清子（ミロクメディカルラボラトリー）  
「抗酸菌検査の現状・一体何が問題なのか」

(9) 理事の増員について

会長より平成 27 年度から理事 1 名の増員が提案された。理由としては、渉外理事の業務が膨大であるため組織部の事業を再編し一部を担当してもらいたい。審議の結果、理事 1 名を増員することが承認された。

3 その他

- ・日本臨床一般検査研究会から同研究会学術集会の共催申し込みがあった。県技師会として共催するかどうかは日臨技に照会して決めることとした。
- ・長臨技功労者賞の選出にあたり対象者が絞り込みにくい状況である。表彰委員会にある過去データから抽出した該当会員について調査書を送り支部幹事歴などを調査する。町田委員長が中心となり事務所と連携して進めていく。また学術表彰について会員以外の学生などの研究発表に対して会員とは別枠で表彰できないか今後の検討課題とする。
- ・検査説明のできる技師育成研修会の終了を受け、今後の卒後研修のあり方などを決めなければならない。カリキュラム作成部会を開催して審議することとした。  
日時：平成 27 年 1 月 28 日（水）16 時より  
場所：長臨技事務所  
構成部会員には別途通知する。
- ・平成 27 年 3 月 1 日の精度管理改善検討会において日臨技から「検体採取に関する研修会」の説明を受けることとした。長臨技だよりに掲載し会員に周知する。
- ・青年局事業については業務量の多さを考慮し、来年度から生涯教育部門と分担することで調整していくこととする。